

# 日商簿記 1 級過去問ゼミダウンロード講座

## 【第 128 回：工業簿記・原価計算】

収録日：平成 25 年 11 月 13 日

### 【総評】

たぶん、商会の手ごたえが怪しいままに工原に突っ込んだ感じの方が多かったと思います。

工業簿記は難しい！本試験の中では足切回避がすべてだと思います。

合格率が 10%そこそこだったのは、納得の回です。

でも、こんな時でも 100 人中 10 人は合格しているのです。比較的通りやすい 13%という数字の時と比べても、3 人少ないだけ（ここが大きいという声もありますが）です。

粘って、粘って 10 人のなかにすべりこみましょう。

原価計算は比較的対応しやすい問題でしたから、粘って満点狙いです。

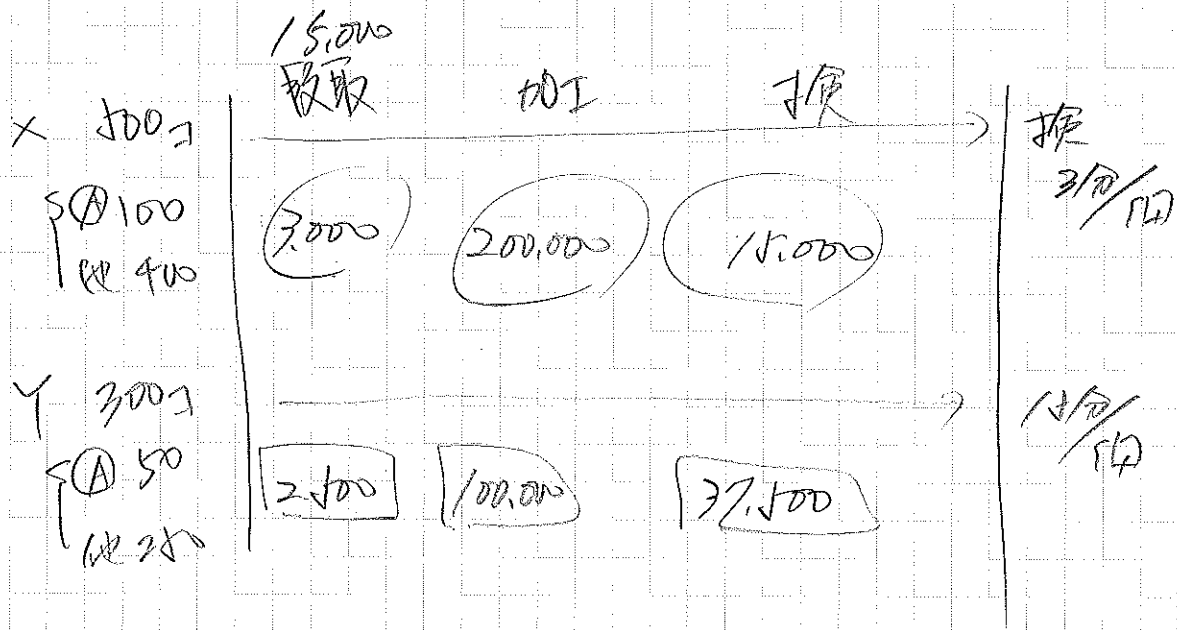
工業簿記はとにかく、仕掛品 a/c の借方と、第一工程で点数を稼ぎ、傾斜採点期待で 10~14 点というところでしょうか？

90 分の使い方

5 分：全体を見渡して、どこから解くかを考える

工業簿記で点数が期待しにくいので、原価計算は、45 分かけてでも満点を狙いに行きましょう。工業簿記はとにかく前述の内容あたりで、足切回避を狙う作戦です。

# 128回 原価計算



○ X 直材 @ 1,400 × 100  
140,000

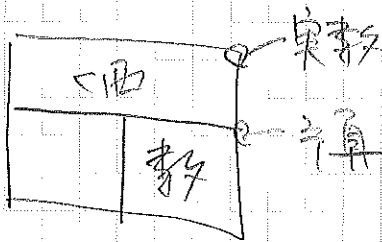
○ 0.5kg × 100 = 50kg  
× 2√ = 10,000

○ Y 直材 @ 2,400 × 50  
120,000

○ 0.8kg × 50 = 40kg  
× 2√ = 8,000

○ X ⇒ 370,500

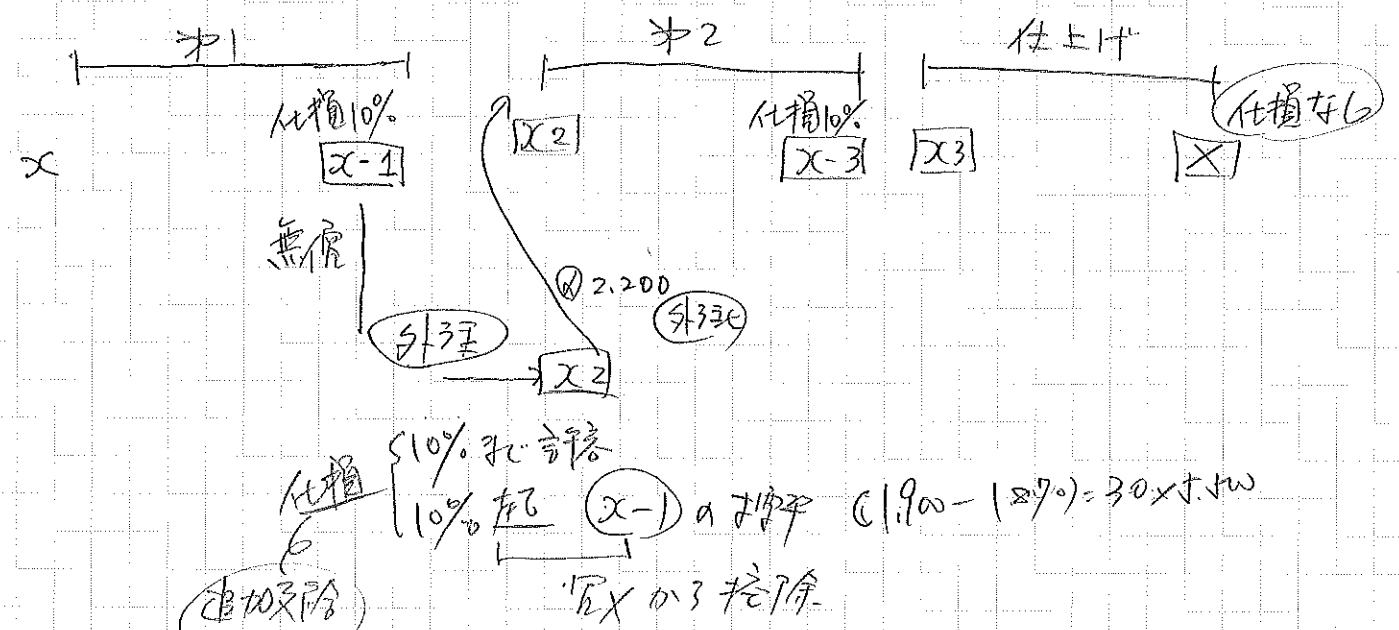
□ Y ⇒ 270,000



標準変動	X	Y
	13,600	6,700

# 128回 工業簿記

CA13正(10-2414)



仕損 10% 仕損  
 10% 仕損  $(x-1)$  の仕損  $(1,900 - 1,870) = 30 \times 5.50$   
 仕損 6  
 仕損 6  
 仕損 6

#1	#2	#2	仕上
$\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $1,000 \times 1.1 = 1,100$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $3,000 \times 0.55 = 1,650$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $5,000 \times 0.55 = 2,750$ ¥ 5,500	$\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $5,500 \times 1.1$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $2,200$ ¥ 8,200	$\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $8,250 \times 1.1 = 9,075$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $3,000 \times 0.44 = 1,320$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $6,375 \times 0.44 = 2,805$ ¥ 13,200	$\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $17,200 \times 1.1 = 18,200$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $3,000 \times 0.5 = 1,500$ $\textcircled{2}$ $\textcircled{1}$ $7,000 \times 0.5 = 3,500$ ¥ 18,200

$2,000 \times 1.1 = 2,200$   
 $\downarrow +100$   
 $2,100$

$1,500 \times 1.1 = 1,650$   
 $\uparrow \Delta 10$   
 $1,660$

$1,400$   
 $\downarrow 0$   
 $1,400$

仕上	仕上
仕上 7,26,000 仕上 2,100,000 仕上 7,410,000 仕上 7,740,000 仕上 11,000,000	仕上 26,390,000 仕上 165,000

$\textcircled{1}$   $\textcircled{2}$   $(2,000 \times 1.1) \times 0.5 = 1,100 \times @ 500$   
 $\textcircled{1}$   $\textcircled{2}$   $(1,500 \times 1.1) \times 0.4 = 660 \times @ 6,375$   
 $\textcircled{1}$   $\textcircled{2}$   $(1,400) \times 0.5 = 700 \times @ 7,000$

$14,782,500$   
 $\downarrow$   
 $16,000,000$   
 $\Delta 1,217,500$